

FAX通信

いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部  
TEL32-4005 FAX32-3389



# こども感染症情報

16.10.13  
週報第 609 号

## ☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第40週(10/3~10/9) (39週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	13 (13)	→
溶連菌咽頭炎	14 (10)	↗
百日咳	0 (4)	↘
RSウイルス感染症	11 (11)	→
水痘	0 (1)	↘
手足口病	5 (6)	↗
ヘルパンギーナ	22 (12)	↗
咽頭結膜熱	0 (1)	↘
突発性発疹	3 (1)	↗

(参考) 秋田県の状況 第39週(9/26~10/2)
<全県の発生状況>
1位: ヘルパンギーナ (全県で前週より14%増加)
2位: 感染性胃腸炎 (全県で前週より13%増加)
3位: RSウイルス感染症 (全県で前週より64%増加)
4位: 溶連菌咽頭炎
5位: 手足口病
県内 警報
百日咳: 横手
ヘルパンギーナ: 由利本荘

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(10/12)

### はしか(麻しん)の予防接種は済んでいますか?

関東・関西圏で、おとなの世代を中心に はしか の感染が拡大しています。

はしか は感染力が強く、感染者が咳やくしゃみをした その空間を共有することで感染する恐れがあるといわれます。

★**症状** 発熱した後いったん解熱し、再び高熱が出ると同時に全身に発疹が現れ、この高熱が3~4日続くのが特徴です。

★**予防方法** 1~2歳の間と小学校入学の前年に全員が予防接種を受けることになっていて、予防接種を受けることが最大の予防策です。

予防接種でお子さんを はしか から守りましょう!

疾患名	手足口病	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	咽頭結膜熱	溶連菌咽頭炎	インフルエンザ	その他
施設(数)								
保育所・園(35)	1			1		3		16
小学校(22)	秋休み							
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校	秋休み							

感染症情報収集システムより(人)